

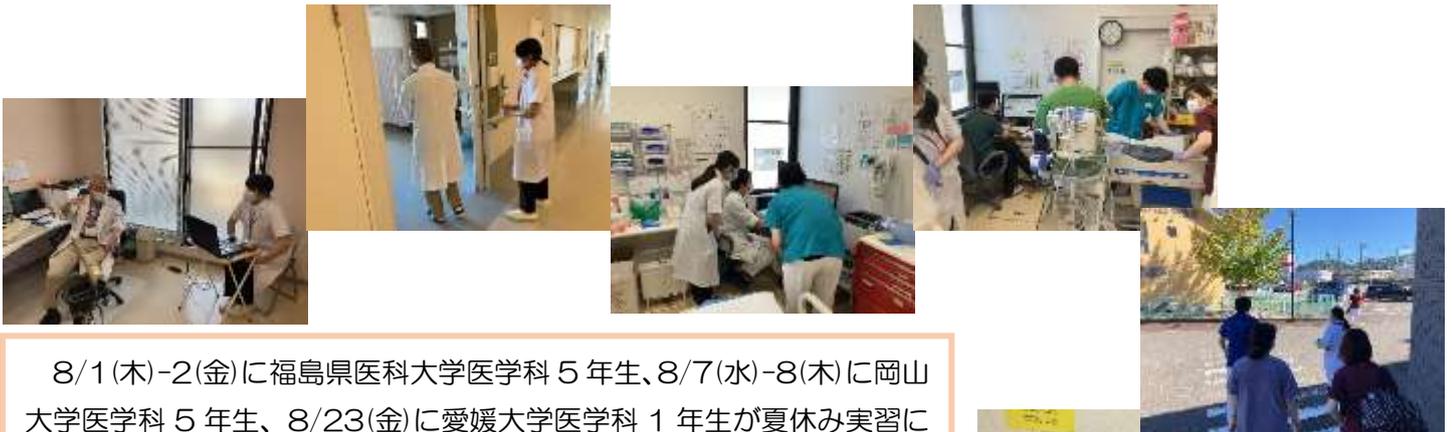
えひめを愛する vol.146

ひめっこNEWS 缶

2024.9.10

愛媛民医連の医療と学生の動きを伝えるニュース、絶賛刊行中！！

医学部生 夏休み実習 Part2



8/1(木)-2(金)に福島県医科大学医学科5年生、8/7(水)-8(木)に岡山大学医学科5年生、8/23(金)に愛媛大学医学科1年生が夏休み実習に来ました。

精神科外来見学、救急見学、訪問診療同行などを体験しました。「病気を診るだけでなく人を診る」ことや、「最後まで診る」ことを見て頂きました。



看護学生 愛媛医療生協 病院見学・職場体験



愛媛医療生協では看護学生向けに「愛媛医療生協 病院見学・職場体験」を開催しています。8月は14日に2名、20日に2名の学生さんが生協病院に見学・体験へ来てくれました。

14日の学生さんは「病棟の雰囲気、違いを知りたい」ということで3階病棟(急性期)と4階病棟(地域包括ケア)をそれぞれ見学。バイタル測定などもしてもらい「学校の実習より色々体験できた」と満足した様子でした。20日の学生さんは「手術を見学したい」と事前に希望があったので、肩胛板の手術とリハビリを見学してもらいました。「以前手術見学したときは緊張でじっくり見れなかった」そうですが、今回は麻酔から縫合までしっかりと見て貰いました。

Topics!

看学生

8/24 たま café DANS 振り返り & 今後やりたい

8/3(土)に中四国 DANS が終わり、4 月から DANS に向けて活動してきたたま café も一区切り。

8/24(土)のたま café では、8/3 の中四国 DANS に参加しての振り返りと、今後のたま café でどんなことをしたいかを話し合いました。

去年(さらにその前にも)やったことを紹介しつつ、今後したいことを上げてもらうと「採血シミュレーターを使って看護技術学習」「被災地へ支援に行った看護師の話を聞きたい」「先輩看護師の報告を聞いてみたい」などが出されました。今後のたま café でドンドン実現していきましょう！



医学生

8/26 線路わき café

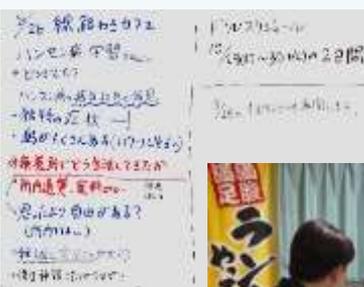
8/26(月)に線路わき café を開催しました。

今年の学習テーマは「医療の失敗の歴史から学ぶ」こととして、今回はハンセン病を学習しました。

上城医師、担当者がオンラインするというハイブリッド開催でハンセン病の「人間回復の橋」を視聴し、病気だけでなく病気以外の偏見なども知りました。

【感想】

- ・ハンセン病には病気以外の苦しみがあった。周りの人の理解度や隔離できてしまう環境があった。30年間どんな生活をしていたのかを聞いてみたい。
- ・思っていたよりも自由があったように感じた。どのように生活していたのかを聞いてみたい。 など



薬学生

8/23 薬害根絶デー

東京で開催された薬害根絶デーの集いに新居浜協立病院の石井薬剤師が参加してきましたので報告してもらいます。(一部抜粋)

1999年8月24日、薬害エイズが解決し、厚労省の敷地内に「薬害根絶の碑」を建て、二度と薬害が起こらないようにするという誓いの元、毎年8/24を「薬害根絶デー」として厚労省や文科省への交渉や薬害の学習などの取り組みを行っています。

今年はサリドマイド被害者の増山ゆかりさんを講師に迎え、4年ぶりに集合開催で行いました。増山さんに自らの体験をお話していただき、本当に障がい者が暮らしやすい世の中とはということを考えさせられました。また、薬害をなくしていくためにできることを一人ひとり考えて行動してほしいということも言われました。薬害根絶デーの参加者も若い人たちが増えています。新たな薬害被害者が生まれているということです。特に最近では HPV ワクチン、コロナワクチンといったワクチンによる被害者が増えています。ワクチンは病気の方でなく、健康な方が病気の予防のために投与するもの。つまり打つか打たないかは個人の判断に委ねられるべきものだが、情報を検索しても副反応などの悪い情報は出てこないようになっており、判断がしにくいようになっているという問題も話されていました。

薬剤師として、公正な薬物療法がおこなわれるようにしていく必要があるとともに、被害にあわれた方には寄り添い、次の被害者を作り出さないような薬事行政を作っていけるよう、監視していくことが必要だと思いました。



↓お問合せはこちらまでどうぞ↓

●愛媛県民医連事務局●

Tel:089(990)8677

(松木、藤村、松野)

Mail:igakusei@ehime-med.org

